

2023年4月14日

各位

会社名 ユナイテッド&コレクティブ株式会社
代表者名 代表取締役社長 坂井 英也
(コード:3557、東証グロース)
問合せ先：管理本部長 畑中 俊哉
(ir@united-collective.co.jp)

通期個別業績の前期実績との差異に関するお知らせ

当社は、個別業績予想を開示しておりませんが、2023年2月通期の個別業績につきまして、前事業年度の実績値との対比においてその差異が適時開示の基準に達する見込みとなりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

1. 2023年2月期通期個別業績と前期実績値との差異（2022年3月1日～2023年2月28日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株あたり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期実績（A）	2,723	△1,854	△154	△456	△142.80
当期実績（B）	5,349	△1,092	△894	△1,287	△387.02
増減額（B）－（A）	2,626	761	△739	△831	
増減率（％）	96.4	－	－	－	

2. 前期実績との差異理由

売上高につきましては、3月にまん延防止等重点措置が解除されて以降、通常営業を継続できたことにより前年度実績を大幅に上回る結果となりました。営業利益につきましては、売上高の回復により前年度実績を上回る結果となったものの、回復の度合いが期首から期末にかけて漸次的に緩やかであったため固定費を吸収しきれず、また原材料費や光熱費の高騰により変動費の負担が増えたことで、引き続き営業赤字の状態が続いております。

経常利益、当期純利益につきましては、前期に比べ感染拡大防止協力金等の助成金収入が大きく減少したことに加え、不採算店を中心に戦略的な退店の意思決定をしたことにより減損損失を特別損失に計上したことで、前年度実績を大きく下回る結果となりました。

以上